

## 市民フォーラム2014

## てんかんと生きる

医療  
福祉  
生活

てんかんは年齢を問わず発症する病気で、特に3歳以下と60歳以上で発病することが多い疾患です。現在の医療では、適切な治療で発作をコントロールすることが可能な場合も多く、薬が効かない難治性てんかんに対する外科治療も進歩しています。市民フォーラムでは、専門医が最新の治療法やてんかん患者が充実した生活を送るためのアドバイスをわかりやすく解説します。



## 2会場(広島/福山)で開催

広島  
会場

中国新聞ホール 定員500人

広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル7階

2014 11/9日 13:30~16:00  
(開場13:00)福山  
会場

福山市ものづくり交流館 定員200人

福山市西町1-1-1 エピコRiM9階 多目的スタジオ

2014 11/30日 13:30~16:00  
(開場13:00)

13:00~ 開場

13:30~ 開会挨拶 日本てんかん協会 広島県支部 代表 岩崎 學 氏

13:35~

講演  
1

## 「てんかんと自動車運転」

～ 道路交通法改正と自動車運転死傷処罰法で何が変わるのか ～

講師 福山こども発達支援センター 所長 伊予田 邦昭 氏

14:10~

講演  
2

## 「てんかンを克服するために」

～ 広島大学病院てんかんセンター開設と最新治療 ～

講師 広島大学病院 てんかんセンター長 飯田 幸治 氏

14:45~

広島  
会場 特別  
講演

「てんかンを生きる」～ 福祉制度を活用して～

講師 公益社団法人 日本てんかん協会 埼玉県支部世話人 今野こずえ 氏

福山  
会場 特別  
対談

てんかんを手術により克服した患者さんとの対談

てんかんセンターからのお知らせ 広島大学病院 患者支援センター 医療ソーシャルワーカー 田川 雄一 氏

15:15~ 休憩

15:25~

質疑  
応答

事前にお寄せいただいた質問についてお答えします

コーディネーター 広島大学病院 特命広報・調査担当役 山内 雅弥 氏

15:55~

閉会挨拶 広島大学病院 副病院長 栗栖 薫 氏

## 託児室のお知らせ

要予約/定員20人

市民フォーラム(広島/福山両会場)当日の会場内に託児室を設置します。ご希望の方は、下記事務局までお電話にてお申し込みください。定員に達した場合は受付を締め切らせていただきますので予めご了承ください。



## お申し込み

参加ご希望の方は  ほがき  FAX  Eメール のいずれかでご応募ください。 → 2014年 10月29日(水)必着

ほがき 〒730-0854 広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル8階 メディア中国 医療セミナーチーム「てんかん広島会場」または「てんかん福山会場」係

FAX 082-232-7977 Eメール event-1@media-chugoku.jp 郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、参加人数、てんかんに関する質問(ある方のみ)を必ず明記ください。

※質問は講演や質疑応答の参考にします。個人情報(聴講券の発送と応募多数の場合抽選にもれた方への通知のために)利用します。なお個人情報については、(株)メディア中国が責任をもって管理し、第三者には開示しません。

## お問い合わせ

事務局：(株)メディア中国 医療セミナーチーム TEL 082-236-2860 (土日祝を除く9:30~17:30)

入場  
無料